

令和2年第1回北海道議会定例会 一般質問 開催状況
(経済部経済企画局経済企画課、地域経済局中小企業課、労働政策局雇用労政課)

開催年月日 令和2年 3月12日
 質問者 日本共産党 菊地 葉子 議員
 答弁者 知事、経済部長

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>一 新型コロナウイルス感染症対策について (一) 知事の重点政策及び予算の拡充について (菊地議員)</p> <p>初めに新型コロナウイルス感染症対策についてです。道民の健康と経済活動にこれまでにない大きな影響があり、迅速で効果的な対策が求められています。知事最初の本格予算が提案されていますが、感染症対策及び道民と道内産業への支援のための予算を抜本的に強化しなくてはなりません、どのようにお考えですか、うかがいます。</p> <p>新型コロナウイルス感染の問題により、知事の経済方針であるインバウンド頼みから足腰の強い地域循環型経済中心へと政治姿勢の大転換を迫られることになったのではありませんか、見解をうかがいます。</p> <p>(五) 中小企業、労働者、自営業者等に対する支援等について (菊地議員)</p> <p>韓国、中国との関係に加え、消費税増税による消費不足と悪条件が続く中で、知事の発した「緊急事態宣言」は重く、先行き不透明感を助長し、経済に暗い影響を及ぼしたとお考えでしょうか。中小企業家同友会のアンケート調査では、新型コロナウイルスの企業経営への影響が現時点で既にでている、今後影響が出る可能性もあわせると90%になっています。影響を受けている中小企業への財政支援について、道の方針をうかがいます。</p> <p>国は、休校の影響で仕事を休む労働者の支援策として、8,330円を企業に支給するとしましたが、フリーランスや自営業者は対象外とされ問題になっています。鳥取県は、制度の対象外となる個人事業主に独自で支援をするとしました。</p> <p>知事は、休業する労働者への補償や個人事業主への支援の実施に向けて具体的に検討すべきですが、いかがですか、うかがいます。</p>	<p>(知事)</p> <p>最初に、新型コロナウイルス感染症対策についてですが、道では、国の感染症対策関連予算を機動的に活用し、感染拡大の防止に全力で取り組むとともに、経済への影響緩和に向け、企業に対する経営相談や低利融資などの取組を進めているところであり、今後、国が発表した緊急対応策の活用に加え、道として必要な対策について、予算の補正も含め、早急に取りまとめている考えであります。</p> <p>道といたしましては、こうした取組を通じ、道内の各地域で活躍する中小・小規模企業が現下の苦境を脱していけるよう支援するとともに、事業承継の円滑化や、特色ある商品づくりの支援、多様な人材の活躍促進などによる人材育成・確保に努め、今後とも、本道経済が持続的に発展していけるよう取り組んでまいります。</p> <p>(経済部長)</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策に関し、中小企業や労働者等への支援についてであります。観光客の減少や外出の手控えなどに伴い、宿泊業や小売業をはじめ多くの業種で売上の大幅な減少などが生じており、道では、経営相談や低利融資などを通じて中小・小規模企業や個人事業主の事業活動の維持に向けた支援を行っているところであります。</p> <p>また、中小企業で働く労働者の生活の安定に向け「勤労者福祉資金」の保証料を免除することとしたほか、知事から直接、総理に対し、「雇用調整助成金」の特例措置や、休職を余儀なくされた従業員や個人事業主などへの配慮を強く求めたところであります。</p> <p>この度の国の緊急対応策には、道の要請内容が盛り込まれたところでありまして、こうした施策も効果的に活用しながら、中小企業の事業継続や雇用の安定に向けて全力で取り組んでまいります。</p>

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>【再質問】 一 新型コロナウイルス感染症対策について (五) 中小企業、労働者、自営業者等に対する支援等について (菊地議員)</p> <p>中小企業等に対する支援等について、勤労者福祉資金の保証料を免除するとのことでしたが、利子の補給や融資条件の緩和、融資実行までの時間短縮を行うべきです。どう対応されるのか伺います。</p> <p>また、労働者が休校の影響で休んだ場合の給付金は8,330円と給与に見合う金額ではなく、道として上乘せ、増額が必要ではないのか伺います。</p> <p>【再々質問】 一 新型コロナウイルス感染症対策について (五) 中小企業、労働者、自営業者等に対する支援等について (菊地議員)</p> <p>個人事業主が休んだ場合は、4,100円の給付だけです。知事の姿勢として、増額するお考えは全くないのですか。あらためて、うかがいます。</p>	<p>(知事)</p> <p>労働者等への支援についてであります。勤労者福祉資金については、通常の融資に比べ、低い利率が設定されておりますが、道といたしましては、今般、取り扱い機関等に対し、保証料の免除に加え、手続きの迅速化を要請したところであり、今後とも、有効に活用されるよう努めてまいります。</p> <p>また、この度の国の緊急対応策では、休校に伴い休業を余儀なくされた労働者の事業主や個人事業主のための新たな助成措置も盛り込まれたところであり、道といたしましては、こうした国の施策に加え、個人事業主も利用できる道の低利融資制度のほか、勤労者福祉資金の活用等を促してまいります。</p> <p>(知事)</p> <p>次に個人事業主等への支援についてであります。道といたしましては、国の支援策に加えまして、道の低利融資や勤労者福祉資金の活用などを促しながら、休業を余儀なくされた労働者や個人事業主を支援してまいります。</p>